

# フードドライブ実施報告

## 1 内容

ご家庭で余っている食品を必要としている人へ届けるチャリティー活動で、食品ロスの削減にも繋がる。寄付された食品は稲沢市社会福祉協議会・NPO 法人を通じて必要としている方のもとへ届けられる。

## 2 実施期間

令和2年10月12日(月)～16日(金) 午前8時30分～午後5時00分

## 3 実施場所

- ① 稲沢市資源対策課(環境センター事務棟)
- ② 稲沢市社会福祉協議会 東部支所(総合文化センター1階)

## 4 対象

賞味期限が一月以上先の食品(2020年11月19日以降)

※ 開封済み食品(米・個包装除く)、生鮮食品、冷凍・冷蔵品、酒類(調味料除く)は受入れ不可

## 5 結果

### ・ 受付場所別集計表

食品分類	①資源対策課	②社会福祉協議会	合計
米類(白米・玄米など)	350.0	101.0	451.0
缶詰(肉・果物など)	13.5	16.1	29.6
インスタント食品	3.4	8.0	11.4
レトルト食品	12.1	16.1	28.2
乾物(パスタ・海産物など)	9.0	13.4	22.4
お菓子	40.6	7.2	47.8
調味料(味噌・醤油・食用油など)	26.1	23.3	49.4
飲料(ジュースなど)	31.5	15.7	47.2
嗜好品(コーヒー・お茶など)	13.8	1.2	15.0
その他(ベビーフードなど)	9.4	0.0	9.4
合計	509.4	202.0	711.4

単位:kg

### ・ 年度別比較

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
受付人数(人)	40	64	86
総重量(kg)	424.8	580.0	711.4
開催日数(日)	1	5	5

## 6 総括

稲沢市主体での開催としては3度目となる今回のフードドライブは、初の試みとして稲沢市社会福祉協議会、稲沢市連合婦人会の協力のもと実施した。例年ブース出展していた消費生活展が新型コロナウイルスの影響で中止となったことで、その分の受入れ機会は減少したものの、受付窓口を増やしたこともあって、昨年度よりも2割増加、受付人数も22人増加した。資源対策課で509.4kg、稲沢市社会福祉協議会で202.0kg。新米ができる時期ということもあり、米類が全体の6割を占めている。

今回集まった食品は、市内こども食堂、稲沢市社会福祉協議会、のわみ相談所に引渡し、それぞれの団体を通して、支援が必要な方のもとへ届けられる。

フードドライブについては、市民はもちろんのこと市内企業からの関心も高く、次年度以降も引続き開催する予定。今後は開催規模の拡大も念頭に、さらなる効果的な実施方法を検討していきたい。

## ○開催の様子



環境センター事務棟での展示・案内

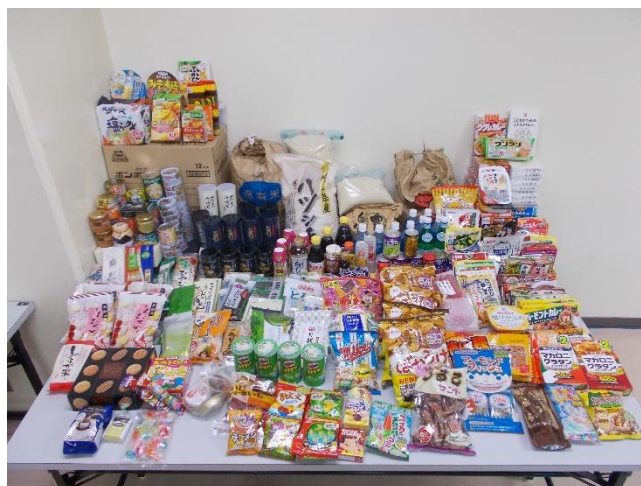


総合文化センターでの受付の様子

## ○集まった食品



資源対策課での受付分



稲沢市社会福祉協議会東部支所での受付分

## ○食品の寄付



のわみ相談所への搬入の様子

